



- ① 島田の夜景が眼下に広がる夜間発着便
- ② 小腹が空いたら空港から夜市へ直行
- ③ 道路を横断する際はバイクに要注意

チャイナエアライン  
静岡→台北(桃園)  
20:00→22:30(現地時間)  
運航日/火(木)日 CI169 便  
飛行時間/3時間30分  
台北(桃園)→静岡  
15:20(現地時間)→19:00  
運航日/火(木)日 CI168 便  
飛行時間/2時間40分

Shizuoka  
Taipei

九州の約1/4の面積に、2300万人が暮らす台湾。世代を問わず、日本語を話せる親戚が多いため、感覚です!

# 茶娘道中記 in 美國 台灣 Taiwan

富士山静岡空港と台湾・台北を結ぶ直行定期便が、3月25日に就航しました。2009年の空港開港以来、台湾へは180機以上のチャーター便が運航され、その運航実績が、定期便就航につながりました。今後も多くの皆さんに富士山静岡空港を利用して、台湾を気軽に訪れてもらうため「さわやかしまだ」の大倉麻衣子さんが、茶娘姿で台北をご案内します。



## 国父紀念館

クオフウーチーニエンゲェン  
中華民國を建国した孫文の業績を称えて建てられた記念館。総面積約4万㎡の中山公園内にあり、建国宣言書や遺品など、孫文の足跡をたどる品の数々が展示されています。

池のほとり、カサハラで一息つのもオススメです!

孫文

①②③島田を紹介する冊子などを台北各地で配布

- ①
- ②
- ③



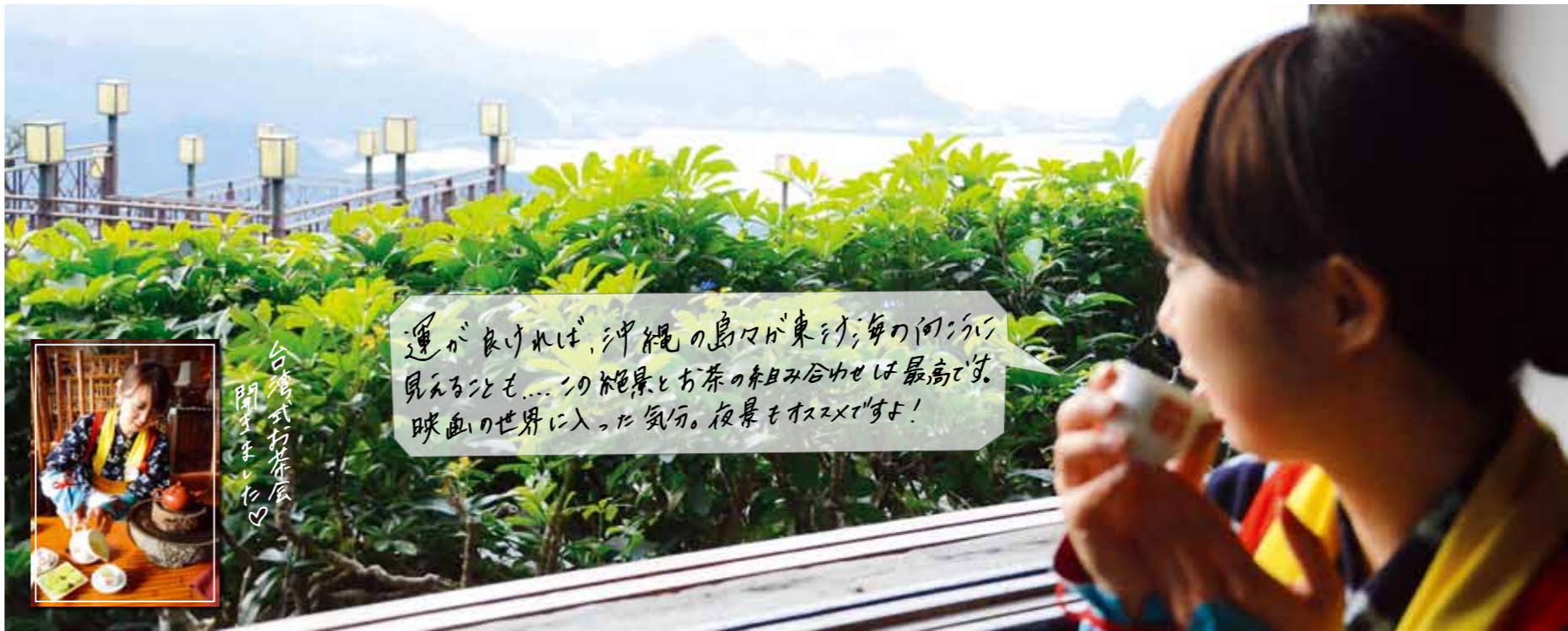
記念日を定期便第1便に乗って台湾に行ってきました! 美しい風景とおいしいスイーツ、癒やしの地「台湾」の魅力の一部をご紹介します。めいば、ご自分の目でぜひお確かめ下さい。

### 台北101展望台

タイペイ101リーゼンワレンタイ

高さ508m、地上101階建ての台北のランドマーク。89階の屋内展望台に加え、91階には屋外展望台もあり、台北のパノラマを満喫できます。

のススメ  
静岡空港  
富士山



台湾式お茶会  
間をまじめた♡

運が良ければ、沖縄の島々が東シナ海の河口に  
見えることも... この絶景とお茶の組み合わせは最高です。  
映画の世界に入った気分。夜景もオススメです！



## 九份

チョウフン

9軒の農家しかなかった集落が、19世紀末のゴールドラッシュに沸いた、繁栄の面影が残る街。海を望む山の斜面に石段や古い家など、ノスタルジックな街並みが続いています。麓から運んだ生活物資を9等分したことが、地名の由来といわれています。現在では、スタジオジブリ作品の舞台のモデルとなった地としても有名です。



富士山静岡空港を利用すれば「玄関」を出たら、もう目的地。皆さんも、島田から空の旅へ出掛けませんか。

● 市内から空港へのアクセスは大変便利。島田駅南口からは、1日21便のシャトルバスが、空港との間を約25分で結んでいます。車の場合は、駐車料金を気にせず旅立てる無料駐車場を完備しています。

● 行政への効果（税込）／16・9億円

● 企業・産業への効果／（生産誘発）245・5億円  
● 家計への効果（雇用創出）／1653人

● 新規路線の就航により期待できる効果は、国内外の観光地との直結による利便性の向上だけではなくありません。開港1年間で、次のような県内経済への波及効果がありました。

● 便が運航された結果です。

● その中で、着実に利用実績を上げているのが、チャーター便。昨年度末までに国内外510便以上が運航され、更なる誘致に向けた駐機場の増設や、他県・他空港と協力したインバウンド活動（旅行客誘致）の強化など、さまざまな取り組みを行っています。

● 一方、昨年度の全搭乗者数は、東日本大震災や福島第一原発事故、そして国内線2路線の運休も影響し、41万1188人と、前年度の実績55万5459人を大きく下回りました。

● 平成21年に開港した富士山静岡空港。初年度の搭乗者数は約63万人、搭乗率は65・6%を記録しました。昨年2月には、開港後1年8カ月で搭乗者数累計100万人を達成。県では平成25年度の空港利用者数を年間70万人に増やす目標を掲げ、既存就航先の増便や新たな就航先の開拓に注力しています。

## 商談会

プロモーション

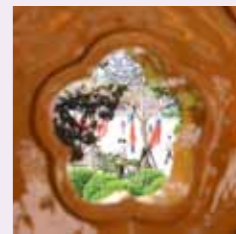
大井川流域の観光振興の推進のため、島田市・川根本町・両市町観光関係者が連携し、台北市内で観光客誘致に向けた商談会を実施しました。定期便第1便を利用した取り組みは、現地での注目度も高く、多くのメディアから取材を受け、現地で報道されました。



## 忠烈祠

ツォンリェツウー

辛亥革命などで命を落とした約33万人の英霊を祀る祭祀場。一時間ごとに陸・海・空軍の精鋭によって行われる衛兵交代式では、一糸乱れぬ動きに注目です。



サイエンツェン  
蔡晏誠  
スター・トラベル  
国際旅行社  
北東アジア担当

台湾の人は日本が大好きです。台湾の旅行者に人気の日本の観光スポットは「富士山」。しかし、地元の静岡というと、大都市の中間で「不便」というイメージでした。でも、直行便が飛ぶことで、きっと静岡と台湾の交流が、一気に深まると思いますよ。



リンチャイエン  
林佳燕  
週刊トラベル・  
リッチ編集部  
記者

旅行業界者向けの旅雑誌を制作しています。これまで静岡といえば、関東・関西を起点としたツアーの「通過点」という印象がありました。今回の定期便就航で、静岡を「目的地」とした魅力あるプランを、台湾の旅行業者に紹介できそうですね。